

第6 非行等の諸形態

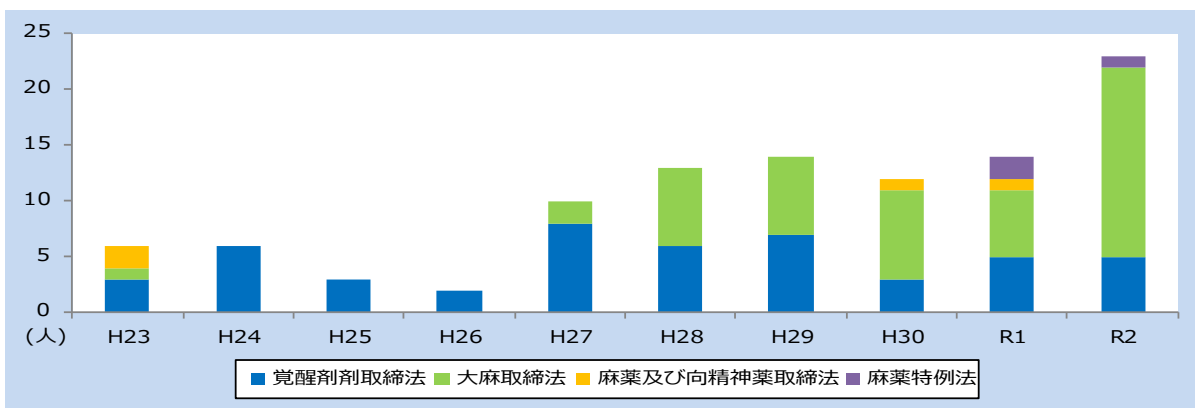
POINT!

- 薬物事犯で検挙された少年の**43.5%**が19歳
- 少年の交通違反は**2,286**件で、前年から275件（10.7%）**減少**
- 校内暴力は**4**件で、前年から14件（77.8%）**減少**
- 不良行為少年は**6,043**人で、前年から3,412人（36.1%）**減少**

1 少年の薬物事犯

(1) 検挙人員の推移

- 大麻取締法等の薬物事犯で検挙された少年は23人で、前年に比べ9人（64.3%）**増加**しました。
- **大麻取締法違反**で検挙された少年は17人で、前年に比べ11人（183.3%）**増加**しました。



	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	前年比	増減率
	薬物事犯検挙人員	6	6	3	2	10	13	14	12	14	23	9
覚醒剤取締法	3	6	3	2	8	6	7	3	5	5	±0	-
大麻取締法	1	0	0	0	2	7	7	8	6	17	11	183.3%
麻薬及び向精神薬取締法	2	0	0	0	0	0	0	1	1	0	-1	-100.0%
麻薬特例法	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	-1	-50.0%

・ 覚せい剤取締法は、令和2年に覚醒剤取締法に法律名を変更



改めて知って欲しい **薬物の影響とその怖さ**

薬物は危険で恐ろしいものです。一度でも手を出せば、健康を害し、法的制裁を受けることになり、人生を狂わせます。「やせる」、「集中力が増す」等の誘い文句はウソです。**薬物とは絶対に関わってはいけません。**

(2) 学職別検挙状況

- 薬物事犯で検挙された少年23人を、学職別にみると、中学生1人、高校生3人、有職少年13人、無職少年6人でした。
- 大麻取締法違反で検挙された少年17人を、学職別にみると、中学生1人、高校生3人、有職少年8人、無職少年5人でした。
- 覚醒剤取締法違反で検挙された少年5人を、学職別にみると、有職少年4人、無職少年1人でした。

(3) 年齢別検挙状況

- 薬物事犯で検挙された少年を年齢別にみると、19歳が10人で最も多く、全体の43.5%を占め、18歳が6人、17歳以下が7人でした。
- 大麻取締法違反で検挙された少年を年齢別にみると、19歳が8人で全体の47.1%を占めました。
- 覚醒剤取締法違反で検挙された少年を年齢別にみると、19歳が2人、18歳が2人、17歳が1人でした。

大麻は違法薬物です！
～ 正しい知識と断る勇気で、自分の身を守ろう

大麻草



乾燥大麻



大麻に対する間違ったイメージが広まっています！

大麻って・・・。

- たばこより害が少ない？
- 依存性がない？
- 1回だけなら平気？

正体は？

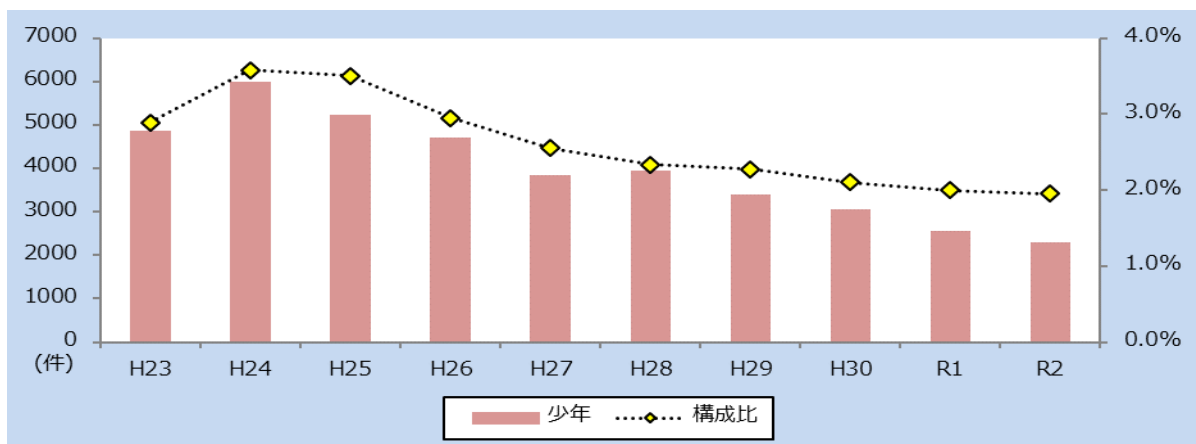
極めて有害な薬物です！

- たばこよりも有害で、脳の正常な成長を妨げる。
- 依存性があり、自分の意志で止めることが困難。
- 幻覚、記憶障害、学習能力の低下、人格の変化等を引き起こす。

2 少年の交通違反

(1) 検挙件数の推移

- 過去10年間に於ける少年の交通違反件数は減少傾向にあり、令和2年中は2,286件で、前年に比べ275件（10.7%）減少しました。
- 交通違反総検挙件数に占める少年の割合（構成比）は2.0%で、前年と同じでした。



	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2		
										前年比	増減率	
総数	168,146	167,115	149,040	159,866	151,214	169,279	148,976	145,016	128,003	117,187	-10,816	-8.4%
うち少年	4,859	5,984	5,227	4,710	3,855	3,951	3,394	3,047	2,561	2,286	-275	-10.7%
構成比	2.9%	3.6%	3.5%	2.9%	2.5%	2.3%	2.3%	2.1%	2.0%	2.0%	±0	-

(2) 違反態様別検挙状況

- 違反態様別では、最高速度が743件で最も多く、交通違反で検挙された少年の32.5%を占め、次いで一時不停止が422件で、交通違反で検挙された少年の18.5%を占めました。
- 定員外乗車は52件で、総数の73.2%を少年が占めました。

	総数 (件)			うち少年			構成比
		前年比	増減率		前年比	増減率	
最高速度	28,371	638	2.3%	743	-59	-7.4%	2.6%
一時不停止	29,235	5,085	21.1%	422	-32	-7.0%	1.4%
携帯電話保持	13,384	-17,785	-57.1%	132	-207	-61.1%	1.0%
信号無視	2,689	-313	-10.4%	120	-2	-1.6%	4.5%
通行区分	7,582	1,015	15.5%	104	9	9.5%	1.4%
通行禁止	4,783	1,581	49.4%	88	11	14.3%	1.8%
無免許運転	703	11	1.6%	72	12	20.0%	10.2%
定員外乗車	71	4	6.0%	52	1	2.0%	73.2%
整備不良	327	34	11.6%	48	9	23.1%	14.7%
踏切不停止	1,708	408	31.4%	35	3	9.4%	2.0%
その他	7,326	1,924	35.6%	256	24	10.3%	3.5%
点数告知件数	21,008	-3,418	-14.0%	214	-44	-17.1%	1.0%
総数	117,187	-10,816	-8.4%	2,286	-275	-10.7%	-

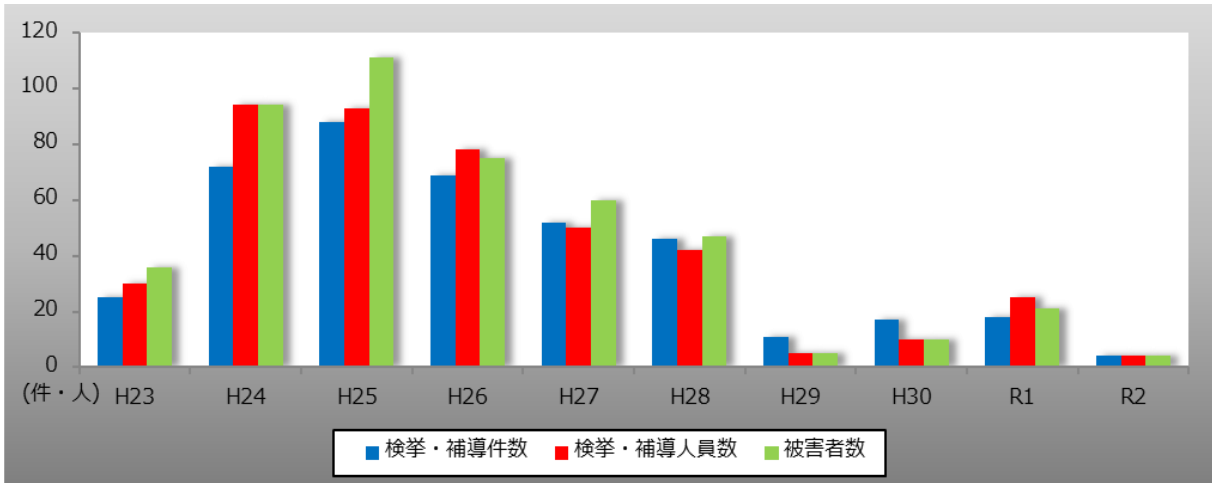
(3) 暴走族少年の検挙状況

集団暴走事件（共同危険行為等の禁止）で検挙した暴走族少年は22人で、前年と同じでした。

3 校内暴力

(1) 推移

校内暴力の検挙・補導件数は、平成25年を境に減少傾向にあり、令和2年中は4件で、前年に比べ14件（77.8%）減少し、検挙・補導人員は4人、被害者は4人で、いずれも前年に比べて減少しました。



		H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	前年比 増減率	
検挙・補導件数	総数	25	72	88	69	52	46	11	17	18	4	-14	-77.8%
	うち小学生	0	1	1	2	3	1	1	3	1	0	-1	-100.0%
	うち中学生	24	61	78	62	47	40	8	7	15	3	-12	-80.0%
	うち高校生	1	10	9	5	2	5	2	7	2	1	-1	-50.0%
検挙・補導人員	総数	30	94	93	78	50	42	5	10	25	4	-21	-84.0%
	うち小学生	0	1	1	3	3	0	1	2	8	0	-8	-100.0%
	うち中学生	29	81	82	68	45	41	3	3	16	3	-13	-81.3%
	うち高校生	1	12	10	7	2	1	1	5	1	1	±0	-
被害者の状況	総数	36	94	111	75	60	47	5	10	21	4	-17	-81.0%
	加害者	0	1	1	2	3	1	1	2	2	0	-2	-100.0%
	中学生	35	83	99	67	55	41	3	3	17	3	-14	-82.4%
	高校生	1	10	11	6	2	5	1	5	2	1	-1	-50.0%

(2) 検挙・補導人員

警察で認知（又は相談を受理）した校内暴力にかかる検挙・補導人員は4人で、前年に比べ21人（84.0%）減少しました。

	総数	前年比 増減率		対教師	前年比 増減率		生徒間	前年比 増減率		対施設	前年比 増減率	
		前年比	増減率		前年比	増減率		前年比	増減率		前年比	増減率
総数	4	-21	-84.0%	4	-13	-76.5%	0	-8	-100.0%	0	±0	-
うち小学生	0	-8	-100.0%	0	-8	-100.0%	0	±0	-	0	±0	-
うち中学生	3	-13	-81.3%	3	-6	-66.7%	0	-7	-100.0%	0	±0	-
うち高校生	1	±0	-	1	1	-	0	-1	-100.0%	0	±0	-

4 不良行為少年

(1) 補導人員の推移

補導人員は、平成28年から減少傾向にあり、令和2年中は6,043人で、前年に比べ3,412人（36.1%）減少しました。



	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	前年比	増減率
	不良行為少年	10,759	9,595	7,780	7,851	12,667	11,338	9,731	9,391	9,455	6,043	-3,412
うち男子	8,441	7,558	6,179	6,437	10,363	9,227	7,736	7,266	6,950	4,967	-1,983	-28.5%
うち女子	2,318	2,037	1,601	1,414	2,304	2,111	1,995	2,125	2,505	1,076	-1,429	-57.0%

(2) 行為種別・学職別補導状況

- 行為種別では、深夜はいかがいが2,902人で最も多く、全体の48.0%を占め、次いで喫煙が1,738人で全体の28.8%を占めました。深夜はいかがいと喫煙の2行為で全体の76.8%を占めています。
- 学職別では、高校生が2,820人で最も多く、全体の46.7%を占め、次いで有職少年が1,371人で全体の22.7%を占めました。

行為種別	学職別	未就学	学生・生徒					有職少年	無職少年	総数	構成比
			小学生	中学生	高校生	大学生	その他の学生				
深夜はいがい		0	8	150	1,746	82	70	477	369	2,902	48.0%
喫煙		0	0	53	534	75	96	669	311	1,738	28.8%
粗暴行為		0	19	100	182	64	56	92	60	573	9.5%
飲酒		0	0	10	84	49	13	77	31	264	4.4%
暴走行為		0	0	8	80	6	9	35	28	166	2.7%
家出		0	24	33	49	0	2	1	10	119	2.0%
不健全娯楽		0	4	28	79	0	1	3	4	119	2.0%
怠学		-	13	16	25	0	0	-	-	54	0.9%
無断外泊		0	0	7	13	1	1	7	4	33	0.5%
金品持ち出し		0	6	15	7	0	0	0	1	29	0.5%
不健全性的行為		0	0	4	9	0	0	3	3	19	0.3%
不良交友		0	0	0	6	0	1	4	2	13	0.2%
性的いたづら		0	0	2	2	0	0	0	1	5	0.1%
薬物乱用		0	0	0	1	0	1	2	0	4	0.1%
金品不正要求		0	0	0	3	0	0	1	0	4	0.1%
刃物等所持		0	0	1	0	0	0	0	0	1	0.0%
総数		0	74	427	2,820	277	250	1,371	824	6,043	-
構成比		0.0%	1.2%	7.1%	46.7%	4.6%	4.1%	22.7%	13.6%	-	-